

衣食足りて礼節を知る

題字 ● 烏帽子田 清 氏

第23号





大門町土地改良区 理事長 齊 藤 高 志

新年あけましておめでとうございます。

平成30年度の大門町土地改良区だより第23号の発刊にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様には、常日頃より大門町土地改良区の運営並びに事業推進に対し、ご理解とご支援を賜りますことに心より感謝申し上げます。

昨年4月の役員改選で、私が理事長に選任されました。身に余る重責ではございますが、役員・組合員の皆様のご指導ご支援を賜り職責を務めてまいりたいと思いますので、よろしくお願い致します。

さて、本年度は県営経営体育成事業 広上地区の基盤整備事業が完了し、昨年3月24日に県議会議員、射水市長、市議会議長並びに県事業関係者の皆様のご出席を賜り、盛大に挙行させて頂きました。この場をお借りして関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

本事業は平成23年度より事業に着手し、7年間の年月を要して、受益面積71.8haを総事業費14億円で整備されたものであります。昨年度の土合地区に引続き、大型ほ場整備事業が無事完了いたしましたことは、ひとえに事業区域内の地権者及び関係者の皆様のご尽力の結果であり、心より敬意を申し上げます。

また、現在整備中の水戸田地区におきましても、早期の完成を目指して整備を進めて参りたいと考えております。さらに、本年度には、新規地区として島地区の調査費の要望も行ってまいりました。早期に採択されることを切に願うものであります。

このように大型ほ場整備化が促進されることは作業の効率化や収益率の向上に大きく寄与するものと期待するものであります。しかしながら、今後の農業は、TPP協定の影響を強く受けることが想定されます。食卓に並ぶ食材にも変化が生じ、当然のことながらその価格も大きくかわると考えられております。消費者自身も「価格から品質へ」と移行しております。作業の効率化による経費軽減もさることながら、「高品質」作物の導入が必要不可欠になると考えられます。農業従事者の高齢化、担い手不足などの課題は山積しておりますが、地域の方々が一体となり、長期的な展望を描きながら、ソフト、ハードの両面で新たな一歩を踏み出すことが重要になるものと考えております。

さて、本土地改良区は昨年の4月より新たな役員体制となり、10月には総代選挙も実施され、61名の新たな総代が選出されました。厳しい農業環境の中で土地改良運営を担うことは容易ではありませんが、地域農業の発展のため、微力ながら尽力してまいりたいと考えております。

最後に、組合員の皆様の益々のご健勝ご多幸を心よりご祈念申し上げまして、ご挨拶といたします。

新役員・新総代選出

役員及び総代の任期満了に伴う選挙（役員：平成30年3月5日 総代：平成30年10月25日）が行われ、新役員19名、新総代61名が選出されました。また、平成30年3月16日に組織役員会が開催され、役員体制が決定しました。

新役員、新総代の皆様には、土地改良区の運営にご支援・ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。

新役員 (2018.4.1~2022.3.31任期)

| 役職名 | 氏名 | 担当地区 |
|------|-------|---------------------|
| 理事長 | 齊藤 高志 | 土合 |
| 副理事長 | 炭谷 一三 | 布目沢・円池 |
| 理事 | 清水 清治 | 水戸田 |
| | 高田 良作 | 広上・西広上・下麻生 |
| | 寺腰 謙二 | 本村・西村 |
| | 稲垣 朝夫 | 棚田・安吉・本田・下若 |
| | 荒瀧 正明 | 生源寺 |
| | 高橋 清 | 小泉・牧田 |
| | 浅井 満 | 下条・堀内 |
| | 木倉 輝夫 | 大門本江・中村 |
| | 多田 哲郎 | 若林・市井・竹鼻・開口・藤巻 |
| | 明地 宗孝 | 荒町・宮新田 |
| | 本郷 隆志 | 新田・大久保・竹原・松原・梅木・山の谷 |
| | 竹内 一彦 | 島・上条 |
| | 吉田 文一 | 二口 |
| 総括監事 | 山崎 勇 | |
| 監事 | 安吉 孝宣 | |
| | 中野 博司 | |
| | 松本 吉晴 | |

新総代 (2018.10.31~2022.10.30任期)

| 選挙区 | 氏名 | 地区 | 選挙区 | 氏名 | 地区 |
|--------------|-------|--------------|--------------|-------|-----|
| 第1区 (13名) | 沖 友則 | 水戸田 | 第3区 (16名) | 表 喜司 | 西広上 |
| | 田畑 克己 | | | 水持 安弘 | 広上 |
| | 清水 久信 | | | 廣本 敏博 | |
| | 枇谷 隆志 | | | 舂本 龍美 | |
| | 三島 博 | | | 廣田 誠 | |
| | 熊本幸之助 | 生源寺 | | 松井 晃 | 上条 |
| | 竹島 健児 | | | 中橋 雄一 | 島 |
| | 寺西 寿 | 中村 朋之 | | | |
| | 熊藤 武義 | 若林 | | 稲塚 正夫 | 堀内 |
| | 塚本 秀樹 | 市井 | | 向 智 | 下条 |
| | 高田 誠 | 竹鼻 | | 轟 周市 | |
| | 橋本 寛 | 開口 | | 古岡 一治 | 土合 |
| | 石田 進 | 藤巻 | | 布目 利幸 | |
| 森川 和夫 | 本村 | 川除 榮二 | | | |
| 森川 信昭 | | 夏野 司 | | 下麻生 | |
| 宮腰 裕義 | | 篠田 清信 | | | |
| 講堂 正弘 | 西村 | 第4区 (12名) | 正橋 宏紀 | 二口 | |
| 山田 明彦 | 小泉 | | 澤橋 義昭 | | |
| 田中 直樹 | | | 高橋 邦雄 | | |
| 涼 秀次 | 牧田 | | 星野 清志 | 中村 | |
| 薬師 進 | | | 稲垣 潔 | 大門本江 | |
| 大木 敏治 | 布目沢 | | 小谷 宗昌 | | |
| 小塚 悟 | | | 密 明 | 棚田 | |
| 鎧 寛光 | 円池 | | 吉野 敬 | | |
| 池原 俊之 | 荒町 | | 松井 外治 | 安吉 | |
| 奥谷 清和 | 松原 | | 藤井 和伸 | 本田 | |
| 高田 昇 | | | 高越 一舟 | | |
| 明地 英男 | 宮新田 | | 玉井 武 | 下若 | |
| 本郷喜一郎 | 新田 | | | | |
| 中谷 繁夫 | 大久保 | | | | |
| 牧野 久雄 | 竹原 | | | | |
| 堀 要 | 梅木 | | | | |
| 三屋 政明 | 山の谷 | | | | |

組合員の皆様、土地改良区の運営にご支援ご協力いただきますよう、よろしくお願い致します。



平成29年度 事業報告について

1. 地区及び組合員の状況

- (1) 地区総面積 田：987.45ha 畑：15.80ha
- (2) 組合員数 1,469名

2. 事業の状況

(1) 県単独農業農村整備事業

(単位：円)

| 地区・工事名 | 事業量 | 事業費 | 財源 | | 施工者 | 契約金額 |
|---------------|-------------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| | | | 補助金 | 地元負担金 | | |
| 棚田 排水路整備工事 | 水路復旧工 L=340.0m | 5,000,000 | 3,500,000 | 1,500,000 | 新栄建設(株) | 4,901,040 |

(2) 農地耕作条件改善事業

(単位：円)

| 地区・工事名 | 事業量 | 事業費 | 財源 | | 施工者 | 契約金額 |
|---------------|-------------------|------------|------------|-----------|---------|------------|
| | | | 交付金 | 地元負担金 | | |
| 神楽川 排水路工事 | 水路工 L=124.2m | 40,000,000 | 32,000,000 | 8,000,000 | 高田建設(株) | 35,337,600 |
| | | | | | 富美道路(株) | 1,242,000 |
| 布目沢 水路改修工事 | 用水路配備 L=157.0m | 5,000,000 | 3,500,000 | 1,500,000 | 共立建工(株) | 4,687,200 |

土地改良施設維持管理適正化事業加入状況

(単位：円)

| 加入年度 | 地区名 | 事業費(千円) | 実施年度 | 拠出金 (平成29年度) | | | 完了年度 |
|------|-------|-----------|------|--------------|--------|---------|------|
| | | | | 事業費 | 事務費 | 計 | |
| H25 | 串田用水路 | 2,600,000 | H29 | 438,000 | 17,958 | 455,958 | H29 |
| H26 | 竹原用水 | 4,300,000 | H29 | 258,000 | 10,578 | 268,578 | H30 |

功 労 者 表 彰

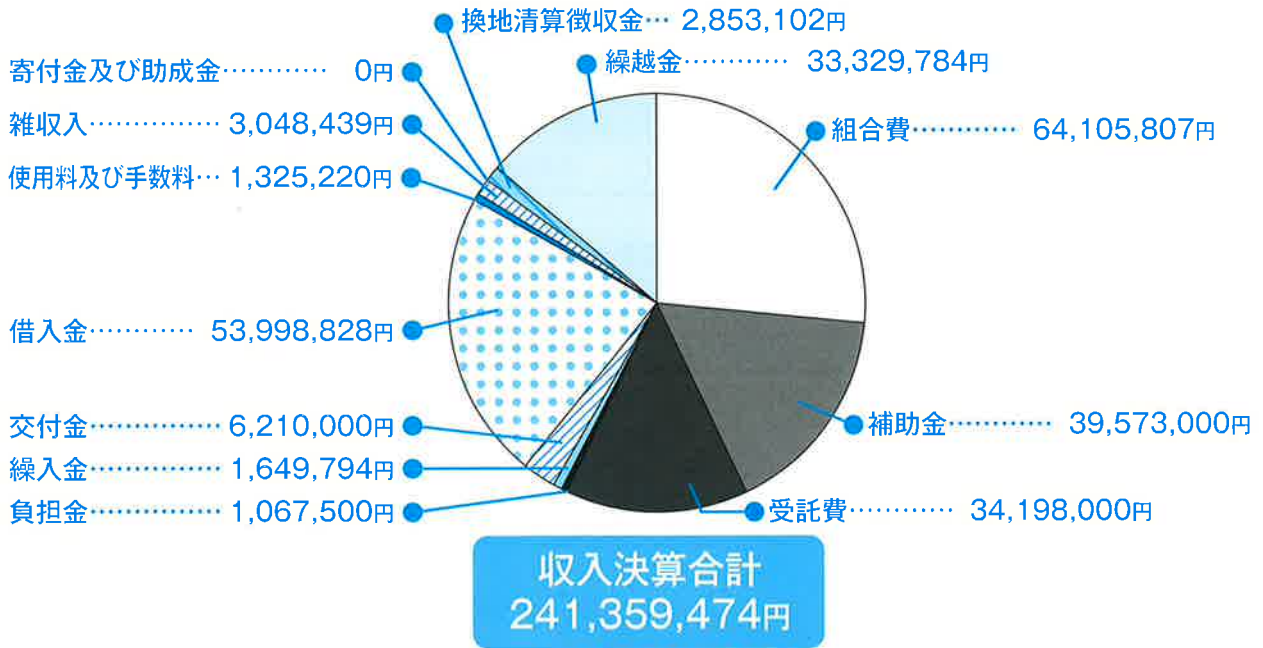
第50回臨時総代会にて、大門町土地改良区に永年携わり功績のあった方を表彰致しました。

- 長原 一夫 様 在任年数 24年間
(平成6年10月1日～平成30年3月31日)
- 大坪 次男 様 在任年数 20年間
(平成10年4月1日～平成30年3月31日)
- 竹島 信義 様 在任年数 12年間
(平成18年4月1日～平成30年3月31日)
- 稲垣 憲彦 様 在任年数 8年間
(平成22年4月1日～平成30年3月31日)
- 藤田 洋道 様 在任年数 8年間
(平成22年4月1日～平成30年3月31日)
- 竹内 義浩 様 在任年数 8年間
(平成22年4月1日～平成30年3月31日)

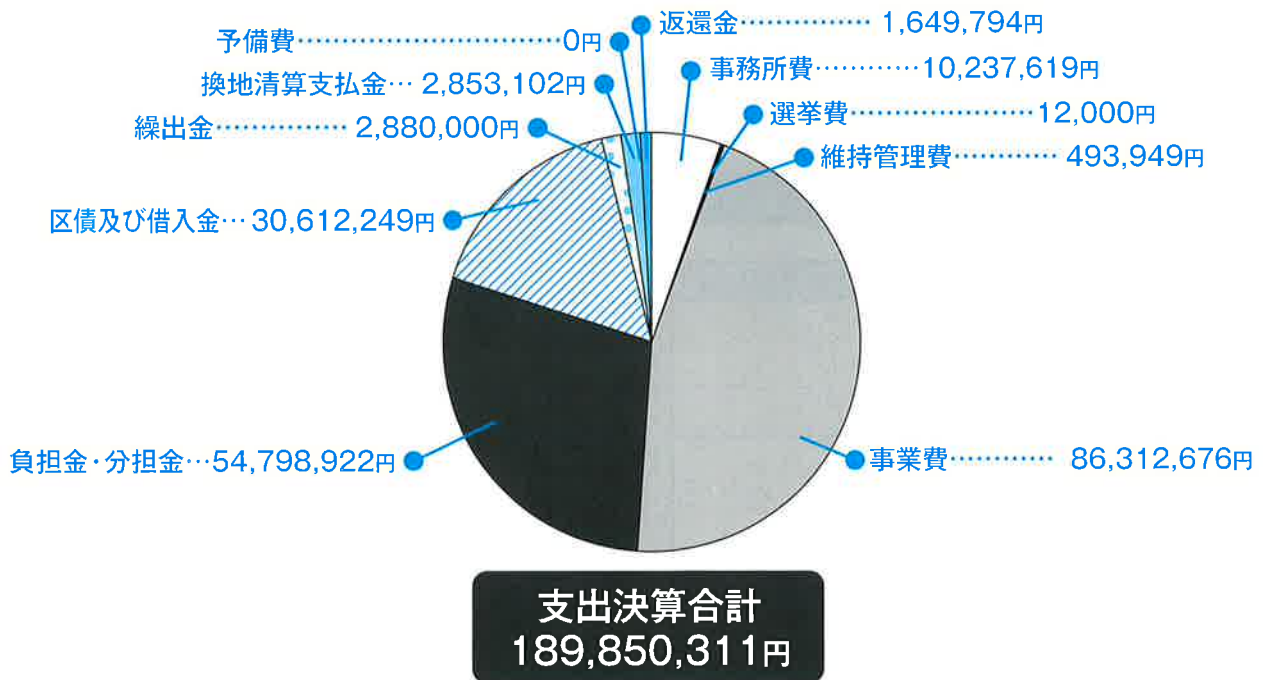


平成29年度 一般会計収支決算

収入



支出



収入決算額 241,359,474円

支出決算額 189,850,311円

収支差引残高 51,509,163円 翌年度へ繰越

平成29年度 特別会計収支決算

農地転用決済金収支決算

(単位：円)

| 予算額 | 収入決算額 | 支出決算額 | 次年度積立額 |
|------------|------------|-----------|------------|
| 27,624,000 | 27,527,432 | 1,649,794 | 25,877,638 |

退任退職給与積立金収支決算

(単位：円)

| 予算額 | 収入決算額 | 支出決算額 | 次年度積立額 |
|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 7,944,000 | 7,418,745 | 2,890,000 | 4,528,745 |

庄川右岸中部用水調整委員会収支決算

(単位：円)

| 予算額 | 収入決算額 | 支出決算額 | 次年度積立額 |
|------------|------------|-----------|------------|
| 36,911,000 | 36,195,875 | 1,302,644 | 34,893,231 |

平成29年度 財産目録

資産の部

(単位：円)

| 項 目 | 金 額 |
|---------------------|-------------|
| 1. 流動資産（現金・貯金） | 51,509,163 |
| 2. 特定資産（見返金・出資金など） | 65,437,614 |
| 3. 固定資産（土地・建物・備品など） | 30,541,020 |
| 合 計 | 147,487,797 |

負債の部

(単位：円)

| 項 目 | 金 額 |
|---------|-------------|
| 1. 長期負債 | 435,469,319 |
| 2. 短期負債 | 65,299,614 |
| 合 計 | 500,768,933 |

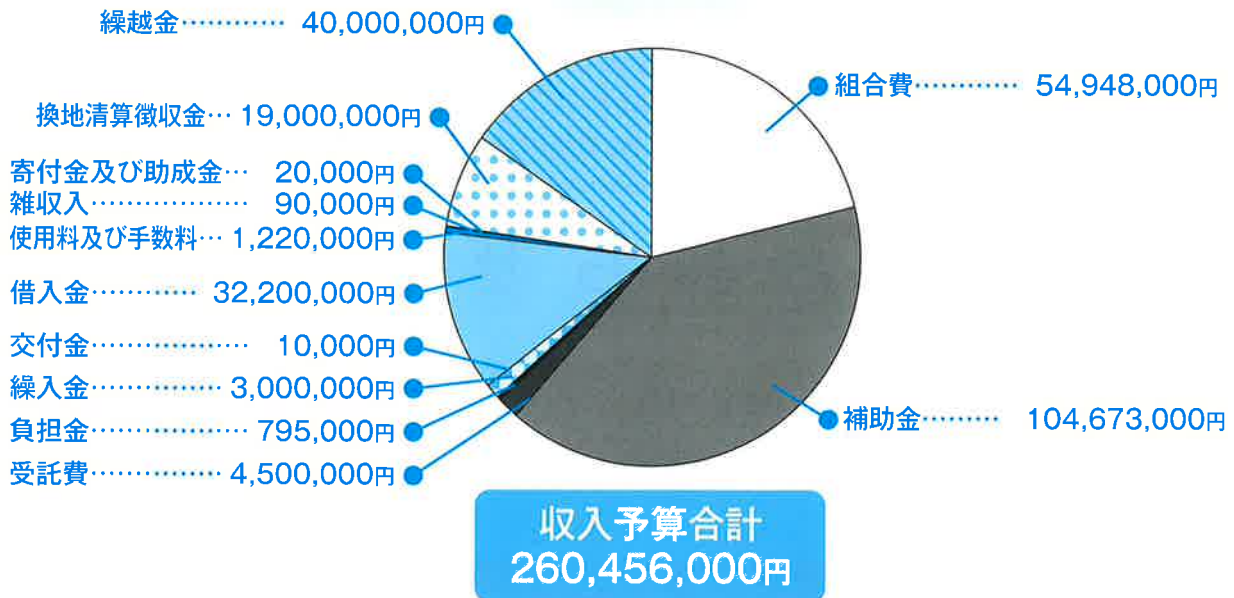
主 な 行 事

| 月 日 | 内 容 |
|--------|-----------------------|
| 平成29年 | |
| 11月 8日 | 理事会 |
| 12月21日 | 県営広上地権者会議 |
| 平成30年 | |
| 1月19日 | 監事会・監査会 |
| 29日 | 農業農村整備に関する説明会 |
| 2月 5日 | 高岡管内農業農村整備事業 意見交換会 |
| 13日 | 理事会 |
| 21日 | 富山県担い手育成ほ場整備研修会 |
| 3月 5日 | 第49回通常総代会・役員選挙 |
| 16日 | 組織役員会 |
| 24日 | 県営広上完工式 |

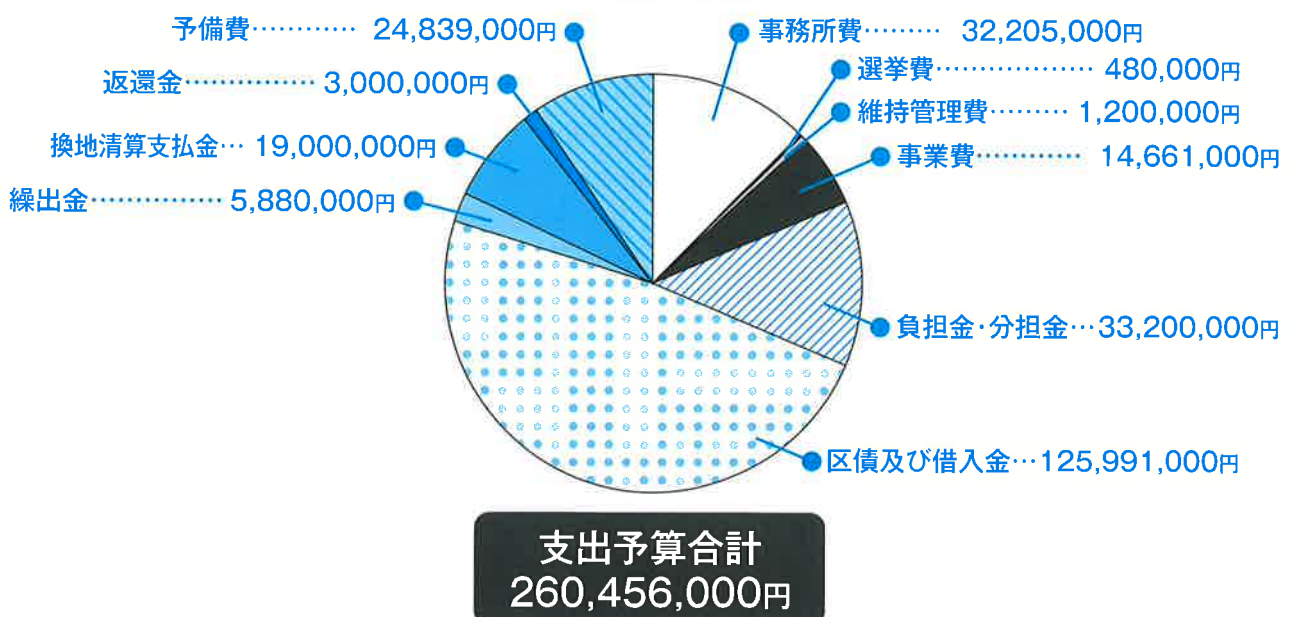
| 月 日 | 内 容 |
|--------|-------------------|
| 4月19日 | 理事会（野廻り） |
| 25日 | 適正化事業担当者会議 |
| 5月20日 | とやま森と木のフェスタ |
| 7月 2日 | 高岡管内農業農村整備事業担当者会議 |
| 4日 | 富山県土地改良区理事長会議 |
| 6日 | 監事会・監査会 |
| 17日 | 「元気とやま」むらづくり推進大会 |
| 20日 | 理事会 |
| 8月24日 | 第50回臨時総代会 |
| 10月 2日 | 農業農村意見交換会 |
| 10日 | 水土里フォーラム |
| 25日 | 総代選挙執行日 |
| 11月 1日 | ほ場整備研究会先進地研修（～2日） |

平成30年度 一般会計収支予算

収入



支出



平成30年度 特別会計収支予算

農地転用決済金収支予算

(単位：円)

| 区分 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 |
|-------|------------|------------|-----------|
| 収入・支出 | 26,502,000 | 27,624,000 | 1,122,000 |

退任退職給与積立金収支予算

(単位：円)

| 区分 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 |
|-------|-----------|-----------|-----------|
| 収入・支出 | 9,420,000 | 7,944,000 | 1,476,000 |

庄川右岸中部用水調整委員会収支予算

(単位：円)

| 区分 | 本年度予算額 | 前年度予算額 | 比較増減 |
|-------|------------|------------|---------|
| 収入・支出 | 36,779,000 | 36,911,000 | 132,000 |

2019年度賦課金納入のお願い

賦課基準日(2019年4月1日現在)

経常賦課金(2019年6月発行)

- 1 運営事務費(高岡市下麻生地区を除く) 田10a 当たり 2,000円、畑10a 当たり 500円 とする。
- 2 水利費 庄川右岸中部用水受益について、田10a 当たり 1,000円 とする。

特別賦課金(2019年11月発行) 事業の償還に充てるために賦課するもの

お知らせ

●賦課金の領収書について

口座振替で賦課金を納入されている方、通帳記入をもって領収書とかえさせていただきます。ご理解をお願いします。

なお、領収書が必要な方は、当土地改良区までご連絡ください。

変更があったときは 必ず届け出が必要です!

◎組合員の変更があったとき【土地改良法第43条】

- 組合員が亡くなられた場合
- 住所や登録組合員名を変更する場合
- 農地の売買、貸し借り、贈与、交換等で変更があった場合
- 農業者年金を受けるため経営移譲した場合

組合員及び引落口座に変更があった場合は、**貯金口座振替依頼書**の提出が新たに必要となります。

◎農地の転用には、転用申請・転用決済金が必要です。【土地改良法第42条2項】

- 転用申請、転用決済金の納付が行われないと、土地改良区の台帳が更新されず、毎年賦課金が掛かります。
 - 公共(道路・公園等)用地として転用される場合でも、転用決済金の納付が義務付けられています。
 - 公共道路への転用や寄付の申請が忘れられていて、後日問題となる場合が見受けられます。
- 事業主体との説明会・用地買収・契約の際は、土地改良区への申請、転用決済金の処理について十分協議し、必ず申請してください。

土地改良区への手続きは自己申告です

※役所で手続きを行っても、土地改良区の台帳は修正されませんので、ご注意ください。

土地改良施設を他の目的に使用する場合は、申請・承認が必要です!

- 土地改良区が維持管理する、用排水路、農道、ため池等を改築、蓋掛け等、農業以外の目的で使用する場合は、申請・承認が必要です。
- 施設の利用者は承認条件を厳守し、土地改良区に対して不利益な行為や事業に支障となる場合は、その一切の責任を負うこととなります。
- 施設の試用期間は5年です。継続の場合は更新手続きが必要です。
- 無届の施設については、現況復旧することを原則とし、又その間の事故等一切の責任は、土地改良区は関知いたしません。

大門町土地改良区 e-mailアドレス

daimonmatidokai@po11.canet.ne.jp